

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

4 月号

No.192 (R5.4.15)



目 次

開催決定！ 広島東洋カープ観戦の集い	1 ページ
行事報告	
令和4年度 新任学校歯科医・保育園嘱託歯科医研修会	2 ページ
令和4年度 広島市学校保健会 第3回 理事会	2 ページ
令和4年度 食育推進会議	2 ページ
令和4年度 新任学校歯科嘱託医研修会	3 ページ
支部だより	
東区支部	4 ページ
南区支部	4 ページ
西区支部	5 ページ
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	6 ページ
「かかりつけ歯科医からはじめる口腔がん検診 Step 1・2・3」を読んで(学術部)	6 ページ
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	7 ページ
フッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法について(地域歯科保健部)	9 ページ
おくちの健康展の歴史(地域歯科保健部)	10 ページ
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より -こんな医療トラブルが起こっています-(総務部)	11 ページ
「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の改定について (地域歯科保健部)	11 ページ
今月の知っておきたいこと(広報部)	12 ページ
YouTube(広報部)	14 ページ
FM ちゅーピー(広報部)	15 ページ
LINE 公式アカウント 友達募集	15 ページ
会長コラム『柔しく剛く』国民皆歯科健診について	16 ページ
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	17 ページ
3月定例理事会報告	18 ページ
広島市歯科医師会だより第180-191号(R4.4月-R5.3月) 総目次	21 ページ

開催決定！

広島東洋カープ観戦の集い

今年は新井新監督の就任、声出し応援の復活でチケットの入手困難！

さらに本年の広島市歯科医師会カープ観戦はこの1試合のみ！

次回日より5月号同封の申込書にて奮ってご応募ください！

試合日時 令和5年7月5日（水）午後6時 試合開始

広島東洋カープ VS 阪神タイガース

場 所 パルコパーティーベランダ
（食事・ソフトドリンク・アルコール付）

募集人数 150名（1医療機関あたりの人数制限なし）

費 用 8,000円/名

この企画は会員の福利厚生を目的とします。
よって、当日ご当選された先生ご本人が欠席の場合、
関係者のみの観戦はできません。

行事報告

令和4年度 新任学校歯科医・保育園嘱託歯科医研修会

日時：3月7日(火)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

新しく学校歯科医及び保育園嘱託歯科医に就任する会員を対象とした標記の会が開催された。石田一輝地域歯科保健部理事による開会の挨拶の後、最初に「学校歯科医の活動について」と題して、濱岡代枝地域歯科保健部副委員長が学校歯科保健の意義、健康診断結果の活かし方などについて解説した。続いて「学校管理下における歯・口の外傷」と題して、尾山奈々子地域歯科保健部委員が災害共済給付制度の内容やその給付基準について解説した。最後に、本会作製の YouTube 動画～八八姉妹「虫歯になりやすいおやつを食べ方」～を紹介し閉会となった。

コロナ禍による生活環境の大きな変化から、児童・生徒・幼児の口腔内はさらなる注意が必要と考えられる。そのような背景を踏まえ、学校歯科医及び保育園嘱託歯

科医の重要性は益々高まるであろう。本会は広島市における学校保健の進展に貢献できるよう、今後も研修を一層充実させていくことにしている。



研修会の様子

令和4年度 広島市学校保健会 第3回 理事会

日時：3月15日(水)午後7時15分

場所：広島市役所 2階「講堂」

標記の会が開催された。冒頭に山本匡同会会長(広島市医師会会長)の挨拶から始まり、同会の今年度の事業報告・決算および、来年度の事業計画・予算についての協議が行われた。続いて、来年度の広島市学校保健大会の計画案について説明があり、通常開催を目指す方向性であることが報告された。最後に、同会会則の改正等について協議が行われ、会議は終了した。

なお、本会議には熊谷宏会長、石田一輝地域歯科保健部理事が出席した。



理事会の様子

令和4年度 食育推進会議

日時：3月23日(木)午後6時

場所：広島市役所 14階「第7会議室」

標記の会が開催された。

広島市では食育基本法第33条第1項の規定に基づき広島市食育推進会議条例を制定し、本市の食育推進計画の作成及びその実施の推進等のために食育推進会議を設

置している。

冒頭に松井一實同会会長(広島市長)より開会の挨拶があり、続いて渡部佳美同会副会長(広島女学院大学教授)が議長を務めることで会議は進行した。出席した各職域

の委員より、令和4年度第4次広島市食育推進計画に係る主な取組及び令和5年度計画について説明があった。石田一輝委員(地域歯科保健部理事)は、嚙ミング 30 運動の推進を含む、歯と口の健康に関する講演活動およびマスメディアを通じた広報活動について説明し、来年度も同様の取組を推進していく予定であると述べた。その後、広島市食品ロス削減推進条例及びひろしま食育ネットワーク推進事業についての説明があり、会議は終了した。

今後とも口腔を通じた健康作りに対して本会は協力を継

続していく次第である。

本会からは石田理事が出席した。



広島市食育推進マスコットキャラクター

令和4年度 新任学校歯科嘱託医研修会

日時：3月24日(金)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

令和5年度の定期健康診断への出務を前に、標記の会が開催された。

研修では最初に石田一輝地域歯科保健部理事が、学校での健康診断の手順、診断基準やその記録方法などの基本的事項や「CO」及び「CO 要相談」などの診断を迷いやすい事項、「その他の疾病及び異常欄」や「学校歯科医所見欄」の使い方などを解説した。また、新型コロナウイルス感染症対策として、フェイスシールドまたはゴーグルの装着、グローブの受診者一人ひとりの交換、健診時の触診を避けることなどについて触れた。その他、児童虐待やデンタル・ネグレクトについても言及し、健康診断の際にそれが疑われる児童等を発見した場合の対応についても説明した。

次に、濱岡代枝地域歯科保健部副委員長の指導により、実際の学校での健康診断を模した実習を行った。健康診断で準備される器具や感染予防への配慮などを説明した後、フェイスシールドを装着し、ダブルミラーを用いて視野を確保したり、口腔内の照度を確保したりする方法をデモンストレーションし、それに倣って研修会参加者が相互実習を行った。実際に模擬的な健康診断を行った上での疑問点を解説することにより、参加者の理解は

一層深まったものと思われる。

近年は学校での健康診断を経験しないまま入会に至る場合が少なくない。そのような会員に臨床とはやや異なる診断基準や学校保健の意義について周知することを目的として、本会では以前よりこのような研修会を行っている。全国的にコロナ禍は落ち着きつつあるものの、来年度も今年度までと同様に感染症対策を十分に講じた上での健康診断の実施となる。そのため所要時間が従来よりも大幅に増加することが予想されることから、事前の入念な準備が必要不可欠と考えられる。今後も健康診断の精度の向上のために、研修を充実させることにしている。



研修会の様子

支部だより

東区支部

令和4年度 介護保険研修会

日時：3月20日(月)午後7時

場所：東区総合福祉センター 3階「大会議室」

標記の会が、以下のテーマで開催された。

- ・令和5年度の広島市での介護保険事業の円滑な実施
- ・摂食嚥下・口腔ケアに市民向けパンフレットの紹介
- ・医療と介護の状況あれこれ

広島市健康福祉局高齢福祉部介護保険課より、本市での介護保険事業は、医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護事業者などの協力で円滑に実施できていることについて、感謝しており、来年度もよろしくお願ひしたいとのことであった。

パンフレットの紹介では、制作過程の説明があり、何度も試行錯誤が行われ作られており、口から食べることの大切さがよく分かるようになってきているとのこと、大いに役立てて欲しいとのことである。広島市の死亡原因順位では、誤嚥性肺炎が6位とのことだ。

医療と介護のテーマでは、今後の医療・介護保険の取りまく状況・全世代社会保障の検討、医療・介護制度の改革などの説明があった。

また、ケアマネの平均年齢が65歳以上であったり、医科・歯科の先生の平均年齢も上がってきているとことで色々なことを考えさせられた。

質疑応答の後、住吉秀隆広島市東区医師会副会長(東区地対協副会長)が、閉会の辞を述べ閉会した。

なお、東区支部からは、前島真紀子副支部長、尾崎昌康氏が会場参加を、Webからは、宮村健一支部長、岩井敏之氏、木村太言氏、高島宏氏が参加した。



研修会の様子

南区支部

仁保・楠那地域包括支援センター主催 介護予防教室

日時：3月11日(土)午前10時

場所：湊崎会館 2階

広島市仁保・楠那地域包括支援センター主催の介護予防教室が開催され、中川誠地域歯科保健部副委員長が「身体の健康はお口から」と題して仁保・湊崎地区の地域住民22名に対して講演を行った。

講演では、まず日本における高齢化の現状、平均寿命と健康寿命の差、8020達成者の推移などについて解説を行い、食べることは生涯の楽しみであるが摂食嚥下障害が問題となっていることについて説明した。

次に舌の運動機能の維持・向上が摂食嚥下機能の維持・改善や誤嚥性肺炎の予防に有効であることを解説し、

ペコぱんだの使用方法的説明、実演を行った。またオーラルディアドコキネシスについても解説を行ったが、飛沫感染予防の観点から発声は行わず、各年代における平均発音回数をタイマー音で体感していただいた。出席者からは特に「カ」の発音が難しいという感想を得た。

最後にフレイルについての解説を行い、かかりつけの歯科をもち定期的にチェックしてもらうことでオーラルフレイルの早期発見をすることができ、低栄養やサルコペニアの予防そして健康寿命の延伸へとつながることを理解していただいた。

本会地域歯科保健部は介護予防教室で舌圧測定器やペコぱんだを活用することによって、通所口腔ケアサービス利用のきっかけとなる取り組みを行っている。今後も

高齢者のフレイルへの移行を予防する啓発を行っていく所存である。

西区支部

令和4年度 つながる西区ネットワーク会議

日時：3月16日(木)午後2時

場所：西区地域福祉センター 3階「大会議室」

標記の会が西区厚生部地域支えあい課の主催により西区地域福祉センターで開催された。まず、行廣律江地域支援担当課長より、会議の全体像について解説があった。この会議は「地域共生社会」の実現に向け様々な支援を必要とする世帯に対し、西区内の関係団体が連携し、適切な支援を行うとともに、地域団体や関係機関と連携した地域づくりの推進を図るため設置された。構成メンバーは西区社会福祉協議会、民生委員を始め各医療関係者、子育て支援、生活困窮者支援、障害者支援、高齢者支援に関わる団体、行政と多岐にわたる。

取り組みとしては事例検討会や意見交換会を通して通常の支援が困難な複雑化した課題に包括的支援を行ったり、地域住民を広く対象とする多様な地域活動が生まれやすい環境整備、また要支援者地域資源・支援メニューとのマッチングを行うなどである。

続いて、令和4年度の具体的な取り組みが紹介された。平林一郎西区医師会会長が、「西区在宅あんしんマップ」の利用法を解説され、行政からは「つながる西区お役立ちリスト」の使い方の説明があり、その後令和4年度地域団体や地域資源を活用した好事例の紹介となった。

各団体の具体的な取り組みを知り、それを共有することにより、これまで介入が難しかったケースでも支援の手を差しのべることが可能となるばかりでなく、高齢者、障害者、子育ての家族にとって住みよいまちづくりにつながることを学べた有意義な会議であった。

我々歯科医師会も食に関すること、口腔の健康を通してこうした取り組みに積極的に参加することが期待されている。

なお、西区支部からは田中信吾支部長が参加した。



会議の様子

総務部

休日診療保険請求における留意事項について

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にさせていただけたら幸いです。

- ・右下 7P 急性発作のみの病名でパノラマ撮影しているケースがありました。1 歯の病名であっても開口障害等でデンタル撮影が困難な場合は、パノラマ撮影は可能ですが、摘要欄にその旨の記載が必要となります。
- ・5歳の小児に AAB P 病名で暫間固定(200点)を算定しているケースがございました。主訴をみると外傷のようでしたので正しくは、AAB 外傷性歯の脱臼病名で(500点)の算定となります。

(森本 慎樹)

学術部

「かかりつけ歯科医からはじめる口腔がん検診 Step1・2・3」を読んで

昨今、口腔がんは世界的な傾向として増加し続けていて、日本においてもその罹患率、死亡率は年々高まっています。口腔がんは患者自身では気付きにくく、二次医療機関に来院するころには発症から時間がかかりステージが上がっている事例が多々見られます。最近、「歯ぐきから血が出る」という主訴で久しぶりに自院に来た患者さんがいたのですが、口腔内所見では上顎左側大臼歯の歯頸部口蓋歯肉から、びまん性の出血、排膿がみられる直径 1.5cm、高さ 2mm 程度の膨隆が見られました。数日経過観察後、大学病院の口腔外科に紹介して、後日歯肉がんであることが分かったのですが、今思うと初診の段階で速やかに紹介できていたのではないかと悔やむ症例を経験しました。

そこで以前購入した「かかりつけ歯科医からはじめる口腔がん検診 Step1・2・3」という本をしっかりと読み直すことにしました。

第一部では「口腔がん～その見つけかたと対応」というテーマで、本のタイトル通り、かかりつけ歯科医が口腔がんの患者に対してどのように対応すべきかについて、3段階に分けてまとめられています。

Step1 では、がんの基礎知識から始まり、口腔内に現れる病変を、色・形・大きさなどから見分ける方法が、豊富なカラー写真により分かりやすく解説されています。

Step2 では、口腔がんが疑われる場合の検診の進め方をどうすべきかについて、その基準と見きわめ方や、実際の検査の種類や特徴が丁寧に解説されています。

Step3 では、がんの疑いがある患者への説明の仕方や、専門機関での治療の流れ、入院前後の患者に対して行う口腔ケアについてなど、診断後の専門機関との連携の取り方と患者のアフターケアについて、詳しく紹介されています。

第二部では「地域医療における検診システムの構築」というテーマで、口腔がんの早期発見のために一般歯科医がその個別検診を担うべきであること、口腔がん検診事業を立ち上げる場合どのようにすべきか、千葉県の実際の口腔がん検診の例などが紹介されています。また、最近増えている認知症患者の口腔がんにも焦点を当てて、訪問歯科での患者の粘膜病変に対してどのように対応すべきかについても解説されています。

全 143 ページにわたって分かりやすいカラー写真や図表が豊富に掲載されているので、大変読みやすく、大小様々なコラムもたくさんあり、飽きることなく最後まで読むことができます。その中の「震災後の粘膜検診で」というコラムで、東日本大震災の被災地である大槌町で、口腔粘膜検診を含めた歯科検診を行った結果、全受診者 2010 名のうち、口腔がん 2 名、白板症 7 名、口腔扁平苔癬 2 名、その他(乳頭腫、エプーリスなど)6 名でした。これを見ても 1 人の歯科医師が口腔がん患者と遭遇する確率は、考えられているより高いと思われる、という記事が個人的には興味深かったです。

先進国の中で日本だけが口腔がんの死亡率が増加しているにもかかわらず、口腔がん患者の多くは病状が進展した状態で医療機関へ紹介されているという事態を、歯科医療従事者は深刻に受け止める必要があること、早期発見、早期治療が口腔がんでも重要であるため、口腔領域の健康管理を担う我々にその責務があることを、この本の中で繰り返し訴えています。普段自分の診療でも、歯の治療にとらわれがちで口腔粘膜の状態を見落としていることがあるので、衛生士と協力して口腔内全体に現れる異変に気付けるよう努力、研鑽を積んでいきたいと思えます。患者への口

腔がんの周知をより徹底するとともに、口腔粘膜病変の診断能力向上に努めようと思わせてくれた良書でした。患者に口腔がんの疑いを持ったときの確に対応できるように、診療室に常に置いておきたいと思います。

参考文献

かかりつけ歯科医からはじめる口腔がん検診 Step1・2・3

柴原孝彦ほか 著

5,600 円(税別) A4 判 2017 年 6 月発行

(江盛 顕司)

厚生部

厚生部では広島市歯科医師会員紹介というテーマで毎回 1 名の先生に焦点を当て、先生の思いの丈をざっくばらんに語っていただき、記事にさせていただき、記事を企画致しました。今後、先生方のもとへの取材依頼の折には、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今回は写真や広島市歯科医師会新年互礼会の清興でご活躍されております、大石正臣先生にお話をお伺いしました。

大石先生は他にも多彩な趣味をお持ちで、一つ一つに造詣が深く、白羽の矢を立てさせていただきました。

今回は大石先生の熱量と紙面の都合を鑑み、前編と後編の二部構成とさせていただきます。

それではよろしくお願いたします！

☆「私の趣味の歴史」～前編～

昭和 49 年 3 月 1 日、広島市中区新天地にて開業いたしました大石正臣と申します。

私の第一番目の趣味は「鉄道模型」です。待合室に置いた「アサヒグラフ」の中に「ホビー」のコーナーがあり、それを見て鉄道模型に興味を持ちました。その頃は広島でも多くの鉄道模型店があり、遠くは東京、横浜、大阪、宮崎、パリ、ハワイの鉄道模型店なども見て回りました。メディアに取材されることも多く、地元テレビ局に何回か出演したり、中国新聞の夕刊(現在はセレクト)に昭和 52 年 12 月 15 日に記事が出ました。又、全国版の「鉄道模型趣味」には 1977 年(昭和 52 年)10 月号の「私の鉄道から」のコーナーに「欧州型 9mm レイアウト」私の長女の名前から「美帆鉄道」と命名した事が掲載されました。私が鉄道模型を始めて「日本製の自動車」と「独製の自動車」を走行させると、日本製の自動車は軽量なので、すぐカーブで脱線し、独製の自動車は重量が有り、フランジが長い為、カーブでも脱線しません。ヘッドライトでも日本製のものは、その当時黄色の色が塗ってあるだけでした。一方、独製は実際にライトが点灯し、客室内も点灯するので、部屋のライトを消灯するとまるで夜行列車に乗っているようでした。S としても独製は発煙剤を入れると実物と同じように煙が出て、電車も独製にはパンタグラフがついており、線路には信号機がついておりました。その他にも機関区のターンテーブルがあり、ラックレールで走行する登山鉄道もあるなど、あの当時の時点で、歴史のある独製が優れていたのが流されていきました。だから長い期間でも走行する独製を買って良かったと思います。孫が東京から来た時は、大きい O(オー)ゲージで走行すると何十年も経過していても、元気にライトを付けて走行してくれました。



中国新聞



鉄道模型



美帆鉄道

第二番目の趣味は「ソフトボール」です。大学時代、硬式野球部の練習を見ていたら何かやれそうな気がして「球拾い」でもと思って軽い気持ちで野球部に入りました。私は一人っ子のため競争心が無かったので、小学校の運動会はビリから二番目が定位置でした。中学校、高等学校では帰宅部で、大学でいきなり野球部に入ったので多くの先輩方が教えてくださいました。夜遅くまでベースランニングで鍛えられました。すると、遅かった足が急に速くなり、人間ってやってみないとわからないものだと痛感しました。広島市歯科医師会のソフトボールのチームで広島県内の大会で優勝して広島市歯科医師会の会長を海田の自衛隊グラウンドで何度も胴上げしました。現在のソフトボールのチームは広島市の区で各々分かれています。ある先生が私に「二塁打、打たなくてもいいね。ヒット1本で盗塁できるから」と言われました。歯科医師会とは別の所で、女房の親類の人から「町内会のソフトボールのチームに入らないか？」と勧誘され入りました。町内会のソフトボールだから健康ソフトボール位と思っていたら、町内会のソフトボールと言っても高校、大学の元野球部の人ばかりでした。二塁で守備には少し自信がありました。最後には「監督」にまで成る事が出来ました。監督を離れていたなら「エース」の人から電話が有って「チームに戻ってくれ。大石さんはヒット性の当たりをよくキャッチしてくれたので。」と言われ大変嬉しかったです。でもボールに飛びついて骨折したことが一度だけあります。大学を卒業して40年以上経過しているのに、ある友人が電話で「大石守備上手かったなあ。何時から野球やってるの？」と、大学時代同グラウンドで練習していたサッカー部の選手の人から言われました。もう少し早く在学中に言ってくれと私は言いたいです。でもみんな見ていたのだなと思いました。「大学に入ってから、野球部に入った」と言ったらびっくりしていました。

第三番目の趣味は「ゴルフ」です。ハンディは10まで行ったのですが、シングルは夢に終わりました。ゴルフ場の研修会(フルバック)で78が出て半年間にもう一回70台が出たらシングルの予定だったのですが、悪いことに「左手首の手術」と言われ、10年前にゴルフは終了しました。ゴルフの思い出は、宮崎市の「フェニックスカントリー」に興味を持ち、一人で乗り込みました。二回目で70台が出たのでびっくりです。最初に行って良くしてもらったので、御礼をしたら「大石さん、好きな選手は？」と言われ、フェニックスカントリーの帽子に「バステロス」と「ジャック・ニクラウス」のサインを頂きました。もう一つのゴルフの思い出は、広島県代表二人に選ばれ、静岡県川の川奈ゴルフ場に参加した事で、全国大会で勝ったら英国のセントアンドリュースのゴルフ場に行く予定だったのですが、夢に終わりました。

大石正臣先生今回は貴重なご趣味のお話をありがとうございました。皆さまいかがだったでしょうか？趣味と言うにはどのお話もとても造詣が深く、本職では？と思うほどやりこまれていますね！続きは次回、だよりにて後編として掲載させていただきます。

楽しみにしてお待ちください！

(土屋 崇文)

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより1ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

フッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法について

フッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法について、日本口腔衛生学会・日本小児歯科学会・日本歯科保存学会・日本老年歯科医学会の4学会が合同でまとめ発表されました。このことについては2月号でもお伝えいたしましたが、この度【普及版】が発表されました。先生方の日々の診療にお役立ていただけますと幸いです。



https://www.kokuhoken.or.jp/jsdh/news/2023/news_230303.pdf

4学会合同のフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法【普及版】

2023年3月3日

一般社団法人 日本口腔衛生学会
公益社団法人 日本小児歯科学会
特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
一般社団法人 日本老年歯科医学会

日本の子どものう蝕は経年的に減少傾向にあるが、その罹患率は他の疾患と比較しても高く、また成人では約3人に1人が未処置う蝕を有し、高齢者ではう蝕経験者は増加している。

う蝕予防のフッ化物応用は75年以上の歴史で安全性と有効性が繰り返し確認されており、中でもフッ化物配合歯磨剤は日本で広く普及している。フッ化物応用の研究のアップデートや、市販歯磨剤のフッ化物濃度の変更、国際的な推奨の更新を受け、日本のう蝕予防および治療を専門とする4学会合同で、現在の我が国における推奨されるフッ化物配合歯磨剤の利用方法をまとめることとした。

1月に出された文章の普及版として、一部改訂、2ページ目以降の説明を削除、写真を著作権フリーものに差し替えた。

4学会合同のフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法（2023年3月） （日本口腔衛生学会・日本小児歯科学会・日本歯科保存学会・日本老年歯科医学会）

年齢	使用量 (写真は約2cmの歯ブラシ)	フッ化物濃度	使用方法
歯が生えてから2歳	米粒程度 (1~2mm程度) 	1000 ppmF (日本の製品を踏まえ 900~1000 ppmF)	<ul style="list-style-type: none"> 就寝前を含めて1日2回以上の歯みがきを行う。 1000 ppmFの歯磨剤をごく少量使用する。歯みがきの後にティッシュなどで歯磨剤を軽く拭き取ってもよい。 歯磨剤は子どもの手が届かない所に保管する。 歯みがきについて専門家のアドバイスを受ける。
3~5歳	グリーンピース程度 (5mm程度) 	1000 ppmF (日本の製品を踏まえ 900~1000 ppmF)	<ul style="list-style-type: none"> 就寝前を含めて1日2回以上の歯みがきを行う。 歯みがきの後は、歯磨剤を軽くはき出す。うがいをする場合は少量の水で1回のみとする。 子どもが歯ブラシに適切な量をつけられない場合は保護者が歯磨剤を出す。
6歳~成人・高齢者	歯ブラシ全体 (1.5cm~2cm程度) 	1500 ppmF (日本の製品を踏まえ 1400~1500 ppmF)	<ul style="list-style-type: none"> 就寝前を含めて1日2回以上の歯みがきを行う。 歯みがきの後は、歯磨剤を軽くはき出す。うがいをする場合は少量の水で1回のみとする。 チタン製歯科材料が使用されていても、歯がある場合はフッ化物配合歯磨剤を使用する。

*乳歯が生え始めたら、ガーゼやコットンを使ってお口のケアの練習を始める。歯ブラシに慣れてきたら、歯ブラシを用いた保護者による歯みがきを開始する。

*子どもが誤って歯磨剤のチューブごと食べるなど大量に飲み込まないように注意する。

*要介護者で嚥下障害を認める場合、ブラッシング時に唾液や歯磨剤を誤嚥する可能性もあるので、ガーゼ等による吸水や吸引器を併用するのもよい。また、歯磨剤のために食渣等の視認性が低下するような場合は、除去してからブラッシングを行う。またブラッシングの回数も状況に応じて考慮する。

*水道水フッロリデーションなどの全身応用が利用できない日本では、歯磨剤に加えフッ化物洗口や塗布の組合せも重要である。

*写真の歯ブラシの植毛部の長さは約2cmである。

おくちの健康展の歴史

昭和3年6月4日開催の第1回ムシ歯予防デーを発端とし、戦前は昭和18年まで毎年開催されていた。戦争のため一時中断していたがムシ歯予防デーは昭和23年に復活し、本会は翌24年より活動を再開した。昭和39年までは市内での無料街頭検診や学童、妊産婦等との座談会が主な催しであり、広島百貨店や福屋百貨店での健康相談、講演会、ラジオ放送、歯磨き訓練大会が開催された年度もあった。昭和40年には市内12か所で「口腔衛生相談室」を開設した。昭和41年からは市内無料街頭検診に加え、歯科医師会館にて口腔衛生相談室を開設し、昭和52年まで続いた。昭和53年には名称を「歯の衛生相談室」とし、歯科医師会館1階会議室でムシ歯予防週間の3日間、公衆衛生部員が市民を対象に衛生相談を行った。昭和60年には「歯の健康診査及び相談」とし、内容も従来の検診、相談に加え、パネル展示、ビデオ、スライド、歯ブラシ展示、パンフレット配布、歯ブラシ、歯垢テスト錠の配布が行われ内容が充実された。昭和63年には会場を三越デパートに変更し、ブラッシング指導、フッ素塗布、位相差顕微鏡や食品展示が加わり、平成元年に名称は現在の「おくちの健康展」となった。平成4年に会場が広島市健康科学館、平成5年には広島市保健所内広島市立看護専門学校屋内体育館になり、内容も人形劇、咬合力測定、技工製作物の展示等が加わった。また、それまで子供を対象に歯科保健啓発を行っていたが、大人にも拡大するために平成14年からシャレオ中央広場、平成17年からそごう広島店本館屋上へと市内中心部に会場を移した。令和元年までは歯の衛生週間中に「それいけ！アンパンマンショー」の3回上演のほか、体験型の啓発活動として、口臭チェック、顕微鏡でむし歯菌発見！、おくちの細菌数チェックなどがあった。しかし新型コロナウイルス感染拡大により令和2年度は中止、令和3年度はWeb上での開催となった。そして令和4年度の第37回にて3年ぶりの対面開催となった。これと並行して同6月4日から19日まで「HAHATOWN」でWeb会場同時開催も行われた。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から「HAHATOWN」経由で事前申し込みの形を取り、当選した122組610名を午前・午後に分けて招待した。会場ではパーティションやサーキュレーターの設定、また待機列に十分な間隔を保つなどの感染拡大予防措置を徹底した。大きな混乱もなく円滑に運営され、新しい生活様式に即した開催のひな型として大いに意義があったものと考えられる。

「おくちの健康展」には本会とともに主催する広島県歯科衛生士会、広島県技工士会広島支部、広島県栄養士会のほか、共催する広島臨床小児歯科研究会、広島矯正歯科医会にもブースを出していただいている。直接市民と触れ合いながら、地域歯科保健部委員と新入会員らが出務している。

(前田 羊一)



平成26年度開催時の様子

各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より —こんな医療トラブルが起っています—

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われなように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：抜歯時のトラブル

智歯の抜歯をしている。3本目の抜歯時、智歯の手前の歯を抜かれた。すぐにもとに戻したが、再生するのは1～2か月かかるとのことであった。いろいろ不安になって検索した番号に連絡して、ここを教えられた。

(センターの対応)

当センターには病院との連絡調整の機能はないことを伝えた。今後の治療代、補償等の心配もあると思う。相談先について助言した。

(コメント)

起こしてしまった医療ミスについては誠心誠意謝罪し、今後起こりうるリスクやトラブルについて十分説明し、補償についても話し合いました。

事例2：定期クリーニングの請求について

家族がクリーニング目的で2か月に1度通院している歯科の請求額が保険適応と適応外の交互になっている。保険適応の際は明細があるが、適応外の時は明細が無い。違いがなぜ生じるのか疑問である。

(センターの対応)

まず、家族が通院している歯科に理由を尋ねることを提案し、診療報酬に関する内容について納得ができない時の連絡先として、相談機関を案内した。

(コメント)

詳細は分かりませんが、通常歯周治療において、保険診療と自費治療が混在することは混合診療にあたります。誤解を生まないように正しい請求を心がけましょう。



地域歯科保健部

「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の改定について

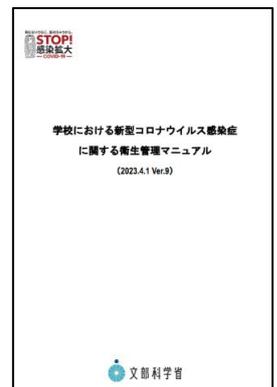
「マスク着用の考え方の見直し等について(令和5年3月13日以降の取扱い)」において、本年4月1日以降の新学期は「学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本とする」等とされているところです。

このたび、本件を踏まえた上で、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」の改定が行われました。是非ご参照ください。

また、感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切なマスクの着用を広く呼びかけるなど、より強い感染対策を求めることがあり得ますので、併せて御承知置きください。

なお、新型コロナウイルス感染症が、本年5月8日に5類感染症に位置付けられる予定であることに伴い、今後、マスク着用以外の感染症対策について見直しが行われるほか、学校保健安全法施行規則等の改正も予定されておりますが、学校歯科健診時におきましては昨年度と同様にマスクの着用はもちろんのこと、引き続き感染症対策を緩めることなく臨んでいただきますようお願いいたします。

https://www.mext.go.jp/content/20230316-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf



記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

今月の知っておきたいこと

▼第116回(2023年)歯科医師国家試験詳細 | 合格者数2,000人台に回復
新卒では東歯、松歯、鹿児島が90%超



WHITE CROSS (2023年3月16日)

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/2572>

2023年3月16日に厚生労働省より第116回歯科医師国家試験の合格発表が行われた。

全体での出願者数3,669名、受験者数3,157名、未受験者数512名、合格者数2,006名。

全体の合格率は63.5%となった。新卒での出願者数2,383名、受験者数1,919名、未受験者数464名、合格者数1,483名。新卒の合格率は77.3%となった。

既卒での出願者数1,286名、受験者数1,238名、未受験者数48名、合格者数523名。既卒の合格率は42.2%となった。

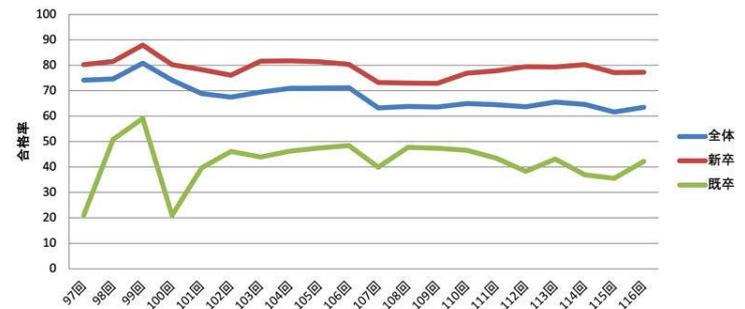
国立・公立大学の新卒の平均合格率は80.9%、私立大学の新卒の平均合格率は75.5%となった。

国立・公立大学の全体の平均合格率は73.2%、私立大学の全体の平均合格率は60.1%となった。

新卒者の学校別合格率において、東京歯科大学の94.1%を筆頭に、松本歯科大学93.2%、鹿児島大学91.3%の3校の合格率が90%を超えた。

合格率の経年比較

合格者数・合格率共に過去最低を記録した昨年度との比較で、全体の合格率は1.9%増加し、合格者数が2,000人を超えた。新卒者の合格率は0.2%上がり、ほぼ横ばいとなった。既卒の合格率は6.6%上がった。



各校 全体の合格率

学校名	総数				合格率
	出願者数	受験者数	未受験者数	合計者数	
北海道大学	67	66	1	49	74.2%
東北大学	75	72	3	50	69.4%
東京医科歯科大学	69	69	0	54	78.3%
新潟大学	56	55	1	47	85.5%
大阪大学	63	63	0	49	77.8%
岡山大学	68	67	1	47	70.1%
広島大学	74	74	0	57	77.0%
徳島大学	56	54	2	33	61.1%
九州大学	59	59	0	37	62.7%
長崎大学	76	73	3	52	71.2%
鹿児島大学	66	65	1	53	81.5%
九州歯科大学	120	120	0	85	70.8%
国公立計	849	837	12	613	73.2%
北海道医療大学	115	87	28	48	55.2%
歯手医科大学	83	52	31	31	59.8%
歯学大学	167	127	40	49	38.6%
明海大学	183	155	28	90	58.1%
日本大学松戸	248	188	60	104	55.3%
東京歯科大学	151	124	27	115	92.7%
日本歯科大学	164	149	15	114	76.5%
日本大学	182	168	14	94	59.0%
昭和大学	120	110	10	85	77.3%
鶴見大学	166	120	46	65	54.2%
神奈川歯科大学	157	118	39	76	64.4%
日本歯科大学新潟	78	66	12	50	75.8%
松本歯科大学	131	89	42	63	70.8%
愛知学院大学	204	200	4	108	54.0%
新日大学	228	186	42	99	53.2%
大阪歯科大学	215	185	30	125	67.6%
福岡歯科大学	223	191	32	75	39.3%
私立計	2,815	2,318	500	1,391	60.1%
認定および予備試験	5	5	0	2	40.0%
総合計	3,669	3,157	512	2,006	63.5%

各校 新卒の合格率

学校名	新卒				合格率	未受験者	出願者の合格
	出願者数	受験者数	未受験者数	合計者数			
北海道大学	58	57	1	45	78.9%	1.7%	77.6%
東北大学	53	52	1	43	82.7%	1.9%	81.1%
東京医科歯科大学	59	59	0	47	79.7%	0.0%	79.7%
新潟大学	45	45	0	39	86.7%	0.0%	86.7%
大阪大学	51	51	0	41	80.4%	0.0%	80.4%
岡山大学	55	54	1	38	70.4%	1.8%	69.1%
広島大学	57	57	0	47	82.5%	0.0%	82.5%
徳島大学	35	35	0	25	71.4%	0.0%	71.4%
九州大学	37	37	0	31	83.8%	0.0%	83.8%
長崎大学	52	52	0	42	80.8%	0.0%	80.8%
鹿児島大学	46	46	0	42	91.3%	0.0%	91.3%
九州歯科大学	93	93	0	76	81.7%	0.0%	81.7%
国公立計	641	638	3	516	80.9%		
北海道医療大学	81	55	26	39	70.9%	32.1%	48.1%
歯手医科大学	53	24	29	20	83.3%	54.7%	37.7%
歯学大学	84	48	36	31	64.6%	42.9%	36.9%
明海大学	112	85	27	66	77.6%	24.1%	58.9%
日本大学松戸	122	66	56	49	74.2%	45.9%	40.2%
東京歯科大学	145	118	27	111	94.1%	18.6%	76.6%
日本歯科大学	116	102	14	88	86.3%	12.1%	75.9%
日本大学	104	92	12	82	67.4%	11.5%	59.6%
昭和大学	99	89	10	72	80.9%	10.1%	72.7%
鶴見大学	88	44	44	36	81.8%	50.0%	40.9%
神奈川歯科大学	118	81	37	56	69.1%	31.4%	47.5%
日本歯科大学新潟	66	54	12	45	83.3%	18.2%	68.2%
松本歯科大学	98	59	39	55	93.2%	39.8%	56.1%
愛知学院大学	116	116	0	62	53.4%	0.0%	53.4%
新日大学	123	86	37	74	86.0%	30.1%	60.2%
大阪歯科大学	109	81	28	64	79.0%	25.7%	58.7%
福岡歯科大学	107	80	27	36	45.0%	25.2%	33.6%
私立計	1,741	1,280	461	966	75.5%		
認定および予備試験	1	1	0	1	100.0%		
総合計	2,383	1,919	464	1,483	77.3%		

各校 既卒の合格率

学校名	既卒				合格率
	出願者数	受験者数	未受験者数	合計者数	
北海道大学	9	9	0	4	44.4%
東北大学	22	20	2	7	35.0%
東京医科歯科大学	10	10	0	7	70.0%
新潟大学	11	10	1	6	80.0%
大阪大学	12	12	0	8	66.7%
岡山大学	13	13	0	9	69.2%
広島大学	17	17	0	10	58.8%
徳島大学	21	19	2	8	42.1%
九州大学	22	22	0	6	27.3%
長崎大学	24	21	3	10	47.6%
鹿児島大学	20	19	1	11	57.9%
九州歯科大学	27	27	0	9	33.3%
国公立計	208	199	9	97	48.7%
北海道医療大学	34	32	2	9	28.1%
歯手医科大学	30	28	2	11	39.3%
歯学大学	83	79	4	18	22.8%
明海大学	71	70	1	24	34.3%
日本大学松戸	126	122	4	55	45.1%
東京歯科大学	8	6	0	4	66.7%
日本歯科大学	48	47	1	26	55.3%
日本大学	78	76	2	32	42.1%
昭和大学	21	21	0	13	61.9%
鶴見大学	78	76	2	29	38.2%
神奈川歯科大学	39	37	2	20	54.1%
日本歯科大学新潟	12	12	0	5	41.7%
松本歯科大学	33	30	3	8	26.7%
愛知学院大学	88	84	4	46	54.8%
新日大学	105	100	5	25	25.0%
大阪歯科大学	106	104	2	61	58.7%
福岡歯科大学	116	111	5	39	35.1%
私立計	1,074	1,035	39	425	41.1%
認定および予備試験	4	4	0	1	25.0%
総合計	1,286	1,238	48	523	42.2%

新卒において、卒業試験での不合格・当日の体調不良などによる未受験者数は464名であり、約5名に1名が出願をしたが受験をしなかった。昨年比較で、未受験者数は50名増加している。

既卒において、国立・公立大学の平均合格率は48.7%、私立大学の平均合格率は41.1%となり、3年ぶりに40%を上回った。

各校、新卒者と比較して既卒者の合格率が低い傾向にある中、愛知学院大学では既卒者の合格率が、新卒を僅かに上回っている。

その他、新卒合格率の経年推移 国立・公立各校と私立各校に分けてのデータ、男女別合格者等の推移、男女合格者数推移など掲載されています。

上記 URL から閲覧されることをお勧めします。

ニュースピックアップ

▼コロナ外来、5月8日から自己負担…治療薬は9月まで公費負担

yomiDr. 2023年3月11日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230310-OYT1T50210/?catname=news-kaisetsu_news

政府は10日、新型コロナウイルスの感染症法上の分類引き下げに伴う医療体制と公費支援の見直し策を決定した。季節性インフルエンザと同じ5類となる5月8日以降、外来医療の窓口支払い分は原則自己負担とし、インフルエンザ並みとする。

◎5類に変更した後、診療する医療機関は段階的に増やす予定だそうです。新型コロナウイルスに感染した時に、すぐかかりつけ医で診てもらえるようになるにはまだ時間がかかりそうです。



▼岡山大病院「歯科ドック」を導入 歯周病や口腔がんのリスク判定

山陽新聞 2023年3月1日

<https://www.sanyonews.jp/article/1368815/>

岡山大病院（岡山市北区鹿田町）は1日、採取した唾液などから口の中の健康状態をチェックし、歯周病や口腔（こうくう）がんのリスクを判定する「歯科ドック」の対応機関「お口の健康管理センター」を開設した。

◎人間ドックの「歯科版」で、計20種類の検査項目から選択する仕組みだそうです。具体的には、歯周病菌や舌がんなどの発症に係る物質の量を調べる唾液検査や、CT検査、誤嚥の危険度を判断する口腔機能検査等があるようです。



▼学生に病院長が「お前…殺すぞ」 鶴見大学歯学部「大量留年」の裏で アカハラ告発〈動画・音声入手〉

文春オンライン 2023年3月8日

<https://bunshun.jp/articles/-/61196#>

多くの歯科医師を輩出してきた私立鶴見大学歯学部で、現在附属病院の病院長を務める教員が授業中、学生に向かって「殺すぞ」と発言するなどアカデミックハラスメントが横行している疑いがあることが「週刊文春」の取材で分かった。複数の学生が告発すると共に、発言の動画を入手した。

◎近年は歯科医師国家試験も厳しそうですが、学内の進級・卒業も厳しいと聞きます。教授もドヤしつけないところだったのでしょ。だからと言って「殺すぞ」は良くないでしょう。



▼「摂食障害（拒食症・過食症）歯科外来」の開設

PRTIMES 2023年3月1日

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000001.00017341.html>

このたび、一般社団法人日本摂食障害協会（所在地：東京都千代田区、理事長：鈴木真理）の理事である大津光寛（当協会理事・歯科医）が所属する日本歯科大学附属病院に2023年4月1日より、摂食障害患者向けの歯科外来初めて開設されます。



◎どんな外来なのか興味湧きますね。今後注目です。

▼子供オミクロン対応了承 HPV 9価ワクチンも議論

THE SANKEI NEWS 2023年3月7日

<https://www.sankei.com/article/20230307-J7TDTSJLKFJPRDCFLYGANBDT74/>

厚生労働省のワクチン分科会7日、5～11歳の子供用新型コロナウイルス・オミクロン株対応ワクチンについて、無料で打てる予防接種法の「特例臨時接種」に位置付けることを了承した。従来ワクチンを2回接種済みの子供が対象で、前回接種から3カ月以上空ける。8日以降に接種を始める見通し。

◎子供用オミクロン対応ワクチン以外にも、4月から定期接種として接種できる子宮頸がんなどを防ぐヒトパピローマウイルス9価ワクチンについても議論され、定期接種の対象は、小学6年から高校1年相当の女子で、9～14歳は接種回数を3回でなく2回にすることが認められました。詳しくは下記記事を参照ください。



▼HPV新ワクチンの定期接種、11～14歳は「原則2回」検討…15～16歳は3回

yomiDr. 2023年3月5日

https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230305-OYT1T50024/?catname=news-kaisetsu_news

子宮頸（けい）がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を防ぐ新しいワクチンは、9種類のウイルスの型に対応した9価ワクチンであり、厚生労働省は4月に始まる定期接種における接種回数を、臨床試験で2回接種の効果が確認できた11～14歳に限り原則2回接種とする検討に入った。

◎9価ワクチンは、公費で受けられる定期接種で現在使われている2価や4価のワクチンより感染予防効果が高いとされており、接種回数の減少による接種を受ける人の負担軽減が期待されています。



▼ガッカリしてもドーパミン増、挫折克服に作用か…精神疾患の治療法につながる可能性

yomiDr. 2023年3月12日

<https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20230312-OYT1T50045/>

物事がうまくいくと増え、期待が外れると減ると考えられてきた脳内物質ドーパミンは、期待外れの際も増えることを、京都大などのチームが動物実験で突き止めた。「意欲」に関わるこの物質が、挫折を乗り越える際にも働いているとみられ、心の仕組みの解明や、精神疾患の新しい治療法の開発につながる可能性がある。

◎ドーパミンは意欲が異常に低下するうつ病や、逆に異常に高まる様々な依存症と深い関係があるとされており、この回路に作用する薬を開発できれば、新たな治療法につながる事が期待されています。



▼酒弱い人に胃がんリスク 遺伝子

解析で関連判明

THE SANKEI NEWS 2023年3月14日
<https://www.sankei.com/article/20230314-GI56ZDUPXZNHFJJRFQ5FTAXO2M/>



日本を含む東アジアに多いとされる、アルコールを代謝しにくい体質の人が飲酒をすると、スキルス胃がんに代表される治療の難しい「びまん型胃がん」の発症リスクを高めるとする研究結果を国立がん研究センターなどが14日、発表した。千人以上の患者のがん組織を遺伝子解析した。

◎もともとびまん型胃がんと飲酒の関連は指摘されていましたが、遺伝子解析で初めて裏付けられた形です。研究チームの柴田龍弘研究分野長は「代謝しにくい人が飲酒する際は注意が必要だ」と話しています。

▼メタボ受診、44 都道府県で減 20 年度、コロナで見合わせ影響

47NEWS 2023年3月3日
<https://www.47news.jp/science-medical/medical/9012837.html>



厚生労働省が公表した、生活習慣病を防ぐ特定健康診査（メタボ健診）の2020年度の都道府県別受診率によると鳥取、島根、宮崎の3県を除く44都道府県で前年度に比べ受診率が下がった。

◎特定健康診査の受診率が低下したようです。厚生労働省は、新型コロナウイルス感染拡大で、自治体に検診を見合わせるように求めたことが影響したとしています。歯科の健診の受診率とともに、今後の動向に注目する必要があります。

▼被災地復興への関心「大いにある」22%、前年から低下…若い世代ほど低く地域差も

読売新聞オンライン 2022年3月11日
<https://www.yomiuri.co.jp/election/yoron-chosa/20230311-OYT1T50279/>



東日本大震災から12年となる中、被災地復興への国民の関心が薄れつつあることが、読売新聞社の全国世論調査で分かった。2月17～19日に実施した調査で、関心が「大いにある」と答えたのは22%となり、昨年3月の前回調査から9ポイント下がった。

◎ついこの間のような気がしますが、東日本大震災からもう12年。復興への関心も若い世代でより減少しているとのこと。他人事と思わないことが重要です。

▼先端技術 “敵対国の軍事転用防ぐ” 米が省庁横断の組織創設へ

NHK NEWS WEB 2023年2月17日
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230217/k10013983361000.html>



アメリカのバイデン政権は、AI＝人工知能や量子コンピューターといった分野でアメリカの先端技術が中国やロシアなどに軍事転用されるのを防ぐために、司法省や商務省らによる省庁横断の組織を創設すると発表しました。

◎司法省は、中国やロシア、イラン、北朝鮮が、先端技術を獲得すれば、人権侵害をもたらす市民の監視や軍事力の増強につながると危機感を示しています。

▼ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まってから、24日で1年となります。

NHK NEWS WEB 2023年2月24日
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230224/k10013989181000.html>



ロシアは、欧米との全面的な戦いの構図になっているとして、兵力の増強を図り、欧米の軍事支援を受けるウクライナも、領土の奪還を果たすまで停戦に応じない構えで、戦闘が一層長期化するのは避けられない情勢です。

◎この侵攻が1年となることを受けて、岸田総理大臣は、G7＝主要7か国の議長国として、ウクライナ情勢をめぐる対応で国際社会を主導し、5月の広島サミットの開催につなげる考えです。

【公式】広島市歯科医師会広報チャンネル

ぜひご視聴ください。チャンネル登録お願いします。



2月1日放送分

「体に影響を及ぼす歯周病」
広島市歯科医師会 福島整氏

<https://youtu.be/ep8oRpd60qQ>



2月15日放送分

「ドライマウスに気を付けて」
広島市歯科医師会 小林裕子氏

<https://youtu.be/W8n-Hz9x604>





FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から
4月5日放送分

「お口の健康と健康寿命の関係」
広島市歯科医師会 八谷文貴氏

昨今よく耳にする健康寿命と、お口の健康には密接なつながりがあります。今回はその関係性と広島市歯科医師会の活動を紹介します。歯科医師の八谷文貴(やたがいよしたか)さんが話します。

4月19日放送分
「マウスガードの役割」
広島市歯科医師会 土屋崇文氏

マウスガードには大きく二つの役割があります。一つはけがの防止。もう一つは、しっかりかみしめることで運動能力を最大限引き出すサポートをします。安心してスポーツを楽しむために、マウスガードの正しい使い方をご紹介します。歯科医師の土屋崇文さんが話します。

広島市歯科医師会は会員の皆様に対する情報提供の一助として会員専用のLINE公式アカウント(非公開)を開設しました。



LINE 公式アカウント
友達募集中!



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。

今までの配信内容

- 1月26日配信 広島県より「令和4年度広島県原油価格・物価高騰に係る医療事業者補助金」が支給になります(要申請)
- 1月31日配信 医療機能情報提供制度に係る令和4年度の定期報告をお願いします
- 3月20日配信 新型コロナウイルス感染症の分類変更に伴う対応について(県歯会からの周知依頼)

新規登録時に 管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。

柔しく剛く

国民皆歯科健診について

熊谷 宏

3月16日(木)、17日(金)の両日、日本歯科医師会第199回臨時代議員会が開催され、広島県選出の4名の代議員の一人として出席してきました。

代議員から寄せられた多くの質問について質疑が行われましたが、今回は昨年来話題となっている国民皆歯科健診について私見を述べてみたいと思います。

昨年(令和4年)5月29日の産経新聞ネットニュースで、「骨太の方針に全国民に毎年の歯科健診を義務付ける『国民皆歯科健診』に向け、検討を始める方針を明記することが分かった」と経済財政諮問会議(6月7日)での決定の前にリークされ報道されました。

「国民に義務付ける」という点にマスコミは大きく反応し、ワイドショーでも取り上げられる中、職域代表である山田宏参議院議員は、「国民皆歯科健診は義務ではない」「義務化など一言も言っていない。言葉が独り歩きしているだけだ」と火消しに走られました。

私は「国民に対して義務化」という言葉が踊ってしまい、慌てて義務化という言葉自体を否定することで火消しに走ってしまったことは大失敗だったと考えています。

結論から先に言いますと、「国民皆歯科健診」と「義務化」はセットとなるべきです。義務化を否定すると本当の意味での皆歯科健診への道は遠くなります。

現在、1歳6か月健診・3歳児健診(母子保健法)、就学時健診・学校健診(学校保健安全法)は義務化されています。

重要なことは、ここでいう義務とは「歯科健診実施」の義務であり、それが課せられるのは、母子保健法では「市町村」、学校保健安全法では「市町村の教育委員会」です。国民たる子供や生徒が直接義務付けられているわけではありません。全世代において「国民皆歯科健診」を実現するには、「勤労者の健診義務化」や「特定健診・特定保健指導に歯科健診を追加」していくことが必要(理想)です。そのために、最も重要なターゲットで、かつ最も大きな壁は労働安全衛生法の改正です。

現在、酸やガス・粉塵を発生させる場所における有害な業務従事者のみに義務付けられている特殊歯科健診を、すべての労働者を対象にする法改正が国民皆歯科健診に繋がります。

これは、同様な要望に対する厚生労働省の過去の国会答弁(同法に基づく健康診断はあくまで労働者の業務に関連する健康障害を防止する観点で行われるもので、健康障害と関係なく歯科健診を義務付けするのは困難である)からしても、大きなハードルなのは確かです。

しかし、今回自民党の国民皆歯科健診実現PT(プロジェクトチーム)は、功を急ぐあまりに早急にそれを諦め、歯科口腔保健の推進に関する法律(口腔保健法)の改正に舵を切ってしまいました。

歯科界長年の悲願であった口腔保健法は、平成23年、石井みどり先生(当時野党)と西村まさみ先生(当時与党)が中心になり

成立したのですが、施策の実施があくまでも“努力義務”であるなど、理念法であると言われていています。

山田先生はこの口腔保健法に、「全ての国民が生涯を通じて定期的に歯科健診を受けることができる環境整備を推進する旨を基本理念(第2条)に加えた上、健診結果を確実に診療に繋げていくこと、さらなるエビデンスを蓄積し『口腔の健康が全身の健康に直結している』ことの国民への広報啓発を進めること、さらには学校で口腔の健康の重要性についての教育を行うことなどの法文記載を検討していく。(日歯連盟広報)」と言われていますが、理念法に理念的概念を付け加えたところで、国民皆歯科健診の実効性が担保されるかどうかは、甚だ疑問だと言わざるを得ません。

先の日歯代議員会で堀会長も挨拶の中で、「国民皆歯科健診という議論は新しい議論ではなく、骨太の方針にしても2017年以降ずっと記載されているもので、今回の法改正でどれだけの変化があるか疑問である」ことを示唆されています。

きちんとした戦略と理論構築をもった活動を期待したいと思います。

新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み

(2023年3月)

新型コロナウイルス感染症対策これまでの経緯(2023年3月1日～3月31日)

世界・日本での経過	2023年	広島市歯科医師会での対応
香港 マスク着用義務を撤廃 コロナ対策の規制すべてなくなる 国内累計感染者数 33,236,158人 世界累計感染者数 675,299,328人	3月1日	
新型コロナ 5類移行後 検査や外来診療は自己負担で検討 厚労省	3月2日	
岸田首相 「5類」移行後 状況変われば「2類相当」に見直しも	3月3日	
米 新規感染者の約9割「XBB.1.5」に 感染者は1月以降 減少傾向	3月4日	
自衛隊コロナワクチン大規模接種会場 今月下旬閉鎖へ	3月6日	
新型コロナワクチン 高齢者など対象の無料接種 5月8日開始へ	3月7日	
新型コロナ 5類移行後の診療報酬の特例措置見直し案 厚労省	3月8日	
医療体制計画 “コロナ対応念頭に地域の実情に応じ策定を”	3月9日	
世界の感染状況まとめてきた米大学 コロナ特設サイト更新終了 国内累計感染者数 33,324,317人 世界累計感染者数 676,570,149人	3月10日	
政府 コロナ5類移行後 最大6万4000の医療機関で受け入れを目指す	3月11日	
岸田首相 マスク着用せず官邸入り 着脱の考え方を説明する考え	3月13日	ティーエスアルフレッサとの協議
	3月14日	ティーエスアルフレッサとの協議
ワクチン接種後死亡の11人に一時金支給 因果関係否定できず	3月15日	
東京都 コロナ5類移行後 “検査や外来診療は患者の自己負担に”	3月16日	ティーエスアルフレッサとの協議
4月からの学校 “マスク着用求めず” 文科省がマニュアルを通知	3月17日	
コロナ禍でテレワーク普及 新時代の労働政策など議論 厚労省初会合 国内累計感染者数 33,393,473人	3月20日	三役会
去年 国内でHIVへの感染確認870人 過去20年で最少 厚労省	3月22日	定例理事会 コロナ感染対策特別委員会
“コロナ感染者 一部地域で増加に転じる可能性” 専門家会合	3月23日	
新型コロナ感染による抗体保有率 全国で42.3% 厚生労働省	3月24日	ティーエスアルフレッサとの協議
自衛隊のコロナワクチン大規模接種終了 東京と大阪で閉所式	3月26日	
WHO コロナワクチン定期接種の推奨対象を公表 高齢者 妊婦など	3月28日	
コロナワクチン確保量 算定根拠 十分に確認できず 会計検査院	3月29日	感染予防用製品発送
“ワクチン購入 客観的に妥当性検証できる資料作成” 官房長官 国内累計感染者数 33,464,989人	3月30日	ティーエスアルフレッサとの協議
コロナ新規感染者数 1週間平均 前週比1.12倍 2か月半ぶり増加	3月31日	

集計元情報：Johns Hopkins 大学、厚生労働省、各自治体、新聞テレビ報道各社 ※以前のものは前号参照 その時点でのニュースの見出しを抜き出しておりますので、表記にばらつきがあることご了承ください。

Johns Hopkins 大学のデータ更新終了に伴い、世界累計感染者数は3月10日で更新を終了いたしました。

3 月定例理事会報告

「部外報告」

- 2月25日 第165回国保組合同会・第66回互助会総代会
- 2月27日 第46回広島赤十字・原爆病院地域医療支援病院運営委員会
- 3月2日 (県歯)会員サポート室会議
- 3月3日 滅菌事業公示(学校)
- 〃 社会保険診療報酬支払基金再審査(県歯)第152回臨時代議員会
- 3月4日 【Web】広島大学病院歯科領域卒後臨床研修管理委員会
- 3月6日 広島デンタルアカデミー専門学校卒業式祝電
- 3月13日 滅菌事業入札(学校)
- 〃 ティーエスアルフレッサとの協議
- 3月15日 滅菌事業開札(学校)
- 〃 令和4年度広島市学校保健会第3回理事会
- 3月16日 「元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議」全体会議
- 〃 ティーエスアルフレッサとの協議
- 3月16-17日 (日歯)第199回臨時代議員会
- 3月17日 IGL医療福祉専門学校卒業式祝電
- 3月18日 広島県国保連合会歯科再審査部会
- 〃 【ハイブリッド】広島市歯科医療福祉対策協議会学術講演会(安芸歯会担当)
- 3月19-23日 広島県国保連合会歯科審査部会
- 3月21-26日 社会保険診療報酬支払基金審査
- 3月22日 【Web】令和4年度広島市防災会議(高橋由佳先生)

(連盟関係)

- 3月2日 緒方県議陣中見舞い
- 3月3日 山路市議陣中見舞い
- 3月8日 東区挨拶回り(緒方県議・山路市議)
- 〃 松井市長陣中見舞い
- 3月9日 林県議陣中見舞い・中区挨拶回り(林県議)
- 〃 山木県議陣中見舞い
- 3月13日 連盟四役会
- 3月15日 中区挨拶回り(林県議)
- 3月16日 中区挨拶回り(林県議)
- 〃 東区挨拶回り(緒方県議・山路市議)
- 3月18日 山路英男後援会総決起大会
- 3月19日 岸田文雄後援会新春互礼会
- 3月22日 中本県議陣中見舞い

「総務関係」

- 2月28日 おくちの健康展主催者会議
- 3月7日 新任学校歯科医・保育園囁託歯科医説明会
- 3月9日 広島市域ウイルス性肝炎講習会
- 3月13日 決算見込み報告
- 3月20日 三役会

- 3月22日 コロナ感染対策特別委員会
- 〃 定例理事会

(慶弔関係)

- 2月26日 中区支部 久米克英先生ご母堂様ご逝去

(入会退会関係)

- 3月9日 南区支部 高木尚美先生入会

(県歯理事会関係)

- 3月2日 (県歯)理事会

(1) 総務部 (森本理事)

- 2月28日 休診レセプト点検
- 3月3日 社会保険診療報酬支払基金再審査
- 3月7日 入会前面談(井口早織先生)
- 〃 入会前面談(河村道彦先生)
- 3月8日 定例委員会
- 3月9日 (県歯)保険部常任委員会
- 3月15日 入会後面談(高木尚美先生)
- 3月16日 令和4年度第2回医療安全推進協議会
- 3月21-26日 社会保険診療報酬支払基金審査

(2) 学術部 (花岡理事)

- 3月15日 広島市歯科医療福祉対策協議会学術講演会準備
- 3月17日 定例委員会
- 3月18日 広島市歯科医療福祉対策協議会学術講演会

(3) 厚生部 (谷理事)

- 3月2日 定例委員会
- 〃 だより4月号会員の取材

(4) 地域歯科保健部

- 2月28日 第38回おくちの健康展主催者会議
- 3月17日 定例委員会

<地域保健> (若林理事)

- 3月2日 中区介護認定審査会
- 3月8日 (県歯)地域保健部常任委員会
- 3月14日 おくちの健康展打合せ
- 3月16日 中区介護認定審査会
- 3月20日 (県歯)広報誌「広島の国保」健康記事取材
- 〃 (県歯)広島県歯科保健実態調査委員会
- 〃 (県歯)職域における歯科保健推進協議会小委員会

<地域連携> (藤田理事)

- 3月1日 令和4年度第2回広島市地域包括支援センター運営協議会
- 〃 令和4年度第2回地域密着型サービス運営懇談会
- 3月2日 西区介護認定審査会
- 3月6日 令和4年度第3回広島市西区在宅医

- 療・介護連携推進委員会
- 3月 7日 新任学校歯科医・保育園嘱託歯科医説明会
- 3月 8日 みささ会小規模多機能事業所開設面談
- 〃 第27回広島市西区かかりつけ医推進委員会
- 3月 9日 西区介護認定審査会
- 〃 広島市域ウイルス性肝炎講習会
- 3月10日 第1回ハハ姉妹を活用した歯科公衆衛生市民啓発検討委員会
- 3月13日 広島市発行「摂食嚥下・口腔ケア対応力向上パンフレット」市民と市政取材
- 3月15日 令和4年度第2回広島市在宅医療・介護連携推進委員会
- 3月16日 西区介護認定審査会
- 3月17日 広島市発行「摂食嚥下・口腔ケア対応力向上パンフレット」TSS取材
- 3月20日 中央保健生活組合看護小規模多機能型居宅介護施設開設面談
- 3月22日 (株)百樹グループホーム開設面談

<学校保健> (石田理事)

- 3月 7日 新任学校歯科医・保育園嘱託歯科医説明会
- 3月 9日 広島市域ウイルス性肝炎講習会
- 3月15日 令和4年度広島市学校保健会第3回理事会

(5) 広報部 (水内理事)

- 2月25日 第165回国保組合同会・第66回互助会総代会
- 3月 2日 校正委員会(だより3月号)
- 3月 4日 (県歯)第152回臨時代議員会
- 3月10日 【Web】校正委員会(太田川)
- 3月13日 FMちゅーピー収録
- 3月16日 【Web】情報調査委員会
- 3月18日 広島市歯科医療福祉対策協議会学術講演会
- 3月22日 FMちゅーピー久保田氏と次年度企画相談

FMちゅーピー (放送日)

- 4月 5日 「お口の健康と健康寿命の関係」
広島市歯科医師会 八谷文貴氏
- 4月19日 「マウスガードの役割」
広島市歯科医師会 土屋崇文氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
 一般サイト 訪問者 1,527 (累計 122,673)
 ページビュー 9,963 (累計 1,465,139)
 会員サイト 訪問者 182 (累計 29,034)
 ページビュー 861 (累計 282,599)
 広報部 … Talking Heads<最新情報>
 掲載件数 96件(2/21~3/20)
 LINE公式アカウント 登録者数
 3月16日 123名

(7) 特別委員会(選挙管理委員会)

3月22日 コロナ感染対策特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 各部事業計画について

(10) 歯科医療安全相談

3月 7日 苦情 会員診療所の治療について
 (広島市医師会に苦情の文書が届いた)

3月 7日 相談 歯科医師の説明について
 (50歳代女性)

「協議事項」

- (1) 入会について(2名)
継続審議
- (2) 会費について(3名)
減額継続について2名、診療状況変更による会費額変更について1名承認
- (3) 「広島東洋カープ観戦の集い」について
会員負担について協議決定
- (4) 令和5年度広島大学病院歯科臨床研修医セミナーについて
開催形式をWeb形式にすることに決定
- (5) 免許返納退会者に対する退会功労金給付について
会長一任とすることで決定
- (6) 広島市歯科医師会福祉共済規程改正について
内容説明、継続審議
- (7) 令和5年度学校歯科医協議会の講師の選任について
広島大学病院障害者歯科学岡田芳幸教授に決定
- (8) 令和5年度事業計画案・予算案について
協議、両案とも全員承認決定
- (9) その他
サミット期間中の交通規制期間のお知らせチラシについて

「その他」

特になし

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事水内裕之までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 水内裕之

E-Mail: mizuuchi.shika@gmail.com

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは毎月 25 日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里 3 丁目 2 番 4 号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



広島市歯科医師会だより第 180—191 号(R4.4 月-R5.3 月) 総目次

第 180 号 (R4.4.14 発行)

執行部より	
一般社団法人広島市歯科医師会 ハラスメント規程を制定しました。(総務部)	1P
支部だより	
東区支部	1P
西区支部	2P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	2P
「加熱式タバコ」について調べてみました(学術部)	2P
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	3P
「学校における健康診断について」(地域歯科保健部)	4P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より—こんな医療トラブルが起っています—(総務部)	5P
令和 3 年度 新任学校歯科医・保育園嘱託歯科医研修会(地域歯科保健部)	5P
令和 3 年度 第 4 回 広島市食育推進会議(地域歯科保健部)	6P
『おひる—な・プラス』噛み合わせの悩み(地域歯科保健部)	6P
今月の知っておきたいこと(広報部)	7P
FM ちゅーピー(広報部)	8P
YouTube(広報部)	8P
会長コラム『柔しく剛く』 ウィズコロナを見据えた学術研修について	9P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	10P
3 月定例理事会報告	11P
広島市歯科医師会だより第 168—179 号(R3.4 月-R4.3 月) 総目次	13P
LINE 公式アカウント 友達募集	15P

第 181 号 (R4.5.16 発行)

おしらせ	
広島東洋カーブ観戦の集い	1P
行事報告	
広島市歯科医師会 広島東洋カーブ観戦の集い	2P
広島大学病院歯科臨床研修医セミナー 収録	2P
第 37 回「おくちの健康展」第 1 回代表者会議	2P
令和 4 年度 第 1 回 四者協議会	3P
第 1 回 支部長・副支部長会議	4P
県歯会診療報酬改定説明会ビデオ上映	5P
ホワイトクロス配信 Web セミナー	5P
支部だより	
中区支部	5P
南区支部	6P
西区支部	6P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	7P
新型コロナウイルス感染は口腔顔面領域にどのような影響があるのか?(学術部)	7P
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	9P
学校歯科健診における顎関節の評価について(地域歯科保健部)	10P
節目年齢歯科健診について(地域歯科保健部)	11P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より—こんな医療トラブルが起っています—(総務部)	13P
広島市歯科医療福祉対策協議会休日歯科救急医療事業研修会(地域歯科保健部)	13P
令和 3 年度 広島市学校保健会 第 3 回理事会(地域歯科保健部)	14P
令和 3 年度 新任学校歯科嘱託医研修会(地域歯科保健部)	14P
今月の知っておきたいこと(広報部)	15P
FM ちゅーピー(広報部)	16P
YouTube(広報部)	17P
誰もが納得! I L ♥ v e 広島弁じゃけえ。(広報部)	17P
会史等編纂特別委員会	18P

会長コラム『柔しく剛く』ウクライナ支援のための義援金募集を考える	19P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	20P
4 月定例理事会報告	21P
LINE 公式アカウント 友達募集	23P

第 182 号 (R4.6.13 発行)

おしらせ	
広島東洋カーブ観戦の集い	1P
行事報告	
広島大学相川友直新教授、野村良太新教授ご来館	1P
支部だより	
中区支部	2P
西区支部	3P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	3P
チタン鑄造冠に取り組む上での注意点について(学術部)	4P
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	5P
「学校歯科健康診断における歯列・咬合の診査基準」(前編)(地域歯科保健部)	6P
各部からの報告	
令和 4 年度 妊婦歯科健康診査料及び節目年齢歯科健康診査料のお知らせ(地域歯科保健部)	8P
令和 4 年度より、短期集中通所口腔ケアサービスの提出書類が簡素化されました(地域歯科保健部)	9P
令和 4 年度 広島市学校保健会総会及び第 1 回理事会(地域歯科保健部)	10P
令和 4 年度 広島市学校保健会 第 1 回歯科保健対策委員会(地域歯科保健部)	10P
今月の知っておきたいこと(広報部)	11P
YouTube(広報部)	13P
FM ちゅーピー(広報部)	13P
会史等編纂特別委員会	14P
会長コラム『柔しく剛く』 コロナ禍に見える医療人としての品格—誰のための医療なのか—	15P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	16P
5 月定例理事会報告	17P
LINE 公式アカウント 友達募集	19P

第 183 号 (R4.7.12 発行)

行事報告	
第 37 回おくちの健康展 第 2 回代表者会議	1P
第 1 回 学術講演会	1P
第 37 回おくちの健康展	2P
第 2 回 支部長・副支部長会議	2P
第 115 回 定時総会	3P
第 115 回 定時総会 会長挨拶	5P
〈事前質問への回答〉	6P
支部だより	
中区支部	8P
西区支部	9P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	9P
Ni-Ti ローターファイルの有用性(学術部)	10P
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	11P
「学校歯科健康診断における歯列・咬合の診査基準」(後編)(地域歯科保健部)	12P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より—こんな医療トラブルが起っています—(総務部)	15P
第 73 回指定都市学校保健協議会(オンライン参加)(地域歯科保健部)	16P
今月の知っておきたいこと(広報部)	17P
YouTube(広報部)	17P
FM ちゅーピー(広報部)	18P
LINE 公式アカウント 友達募集	18P
誰もが納得! I L ♥ v e 広島弁じゃけえ。(広報部) 最終回	19P

会長コラム『柔しく剛く』第198回日歯代議員会に参加して	20P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	21P
6月定例理事会報告	22P
第184号 (R4.8.12発行)	
注目!! オミクロン変異株「BA.5株」の特徴について～改めて感染対策の基本に向き合う～	1P
行事報告	
令和4年度広島市学校保健会第2回理事会及び表彰審査委員会	2P
令和4年度第2回四者協議会	2P
広島市歯科医師会広島東洋カーブ観戦の集い	3P
支部だより	
中区支部	4P
東区支部	7P
南区支部	8P
西区支部	8P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	9P
換気システムについて考える(学術部)	9P
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	11P
【節目年齢歯科健診の受診率について(広島県他地区との比較)】(地域歯科保健部)	12P
学校歯科健康診断における歯垢・歯肉の診査基準について(地域歯科保健部)	14P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より～こんな医療トラブルが起こっています～(総務部)	14P
今月の知っておきたいこと(広報部)	15P
YouTube(広報部)	17P
FMちゅーピー(広報部)	18P
LINE公式アカウント友達募集	18P
会員ひろば	
新入会員紹介	19P
会長コラム『柔しく剛く』コロナ禍はいつまで続くのか	20P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	21P
7月定例理事会報告	22P
第185号 (R4.9.10発行)	
予告 令和4年度学校歯科医協議会	1P
行事報告	
第62回広島市学校保健大会	2P
原爆死没者慰霊祭	2P
第3回支部長・副支部長会議	3P
支部だより	
中区支部	4P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	5P
ハイブリッド型コンポジットレジンプロックを用いた補綴についての考察(学術部)	5P
原爆死没者慰霊祭(厚生部)	7P
【節目年齢歯科健診の受診率について(他の政令指定都市との比較)】(地域歯科保健部)	8P
節目年齢歯科健診に関する苦情について(注意喚起)(地域歯科保健部)	9P
学校歯科健康診断におけるCO要相談について(地域歯科保健部)	11P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より～こんな医療トラブルが起こっています～(総務部)	12P
令和4年度広島市要保護児童対策地域協議会代表者会議(地域歯科保健部)	12P
今月の知っておきたいこと(広報部)	13P
LINE公式アカウント友達募集	14P
YouTube(広報部)	15P
FMちゅーピー(広報部)	15P
会長コラム『柔しく剛く』イイネイネ! バッチシじゃ!	
ー土江健也先生三回忌にあたりー	16P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	17P

8月定例理事会報告	18P
第186号 (R4.10.12発行)	
予告 広島市歯科医師会クリスマスパーティー	1P
行事報告	
令和4年度広島市歯科医師会保険講習会	2P
広島市歯科医療福祉対策協議会役員会	2P
広島市歯科医療福祉対策協議会総会	3P
支部だより	
中区支部	4P
南区支部	5P
西区支部	6P
会史等編集特別委員会	8P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	8P
SRP時の浸潤麻酔に代わる除痛法(学術部)	9P
厚生部のニューフェイス紹介(厚生部)	10P
学校歯科健康診断における歯式について(地域歯科保健部)	11P
労働安全衛生法に基づく歯科健康診断時の結果報告書が変更になります(地域歯科保健部)	12P
会員ひろば	
新入会員紹介	13P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より～こんな医療トラブルが起こっています～(総務部)	13P
元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議「次世代の健康づくり部会」及び「健康づくりを支える社会環境整備部会」(地域歯科保健部)	14P
元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議「生活習慣病予防部会」及び「働く世代の健康づくり部会(地域歯科保健部)」	14P
元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議「高齢世代の健康づくり部会」(地域歯科保健部)	15P
今月の知っておきたいこと(広報部)	15P
YouTube(広報部)	18P
FMちゅーピー(広報部)	18P
会長コラム『柔しく剛く』広島市歯科医師会クリスマスパーティーの開催について	19P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	20P
9月定例理事会報告	21P
LINE公式アカウント友達募集	23P
第187号 (R4.11.9発行)	
令和4年度学校歯科医協議会(再通知)	1P
行事報告	
第4回支部長・副支部長会議	2P
第53回十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会	3P
支部だより	
中区支部	4P
東区支部	5P
南区支部	7P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	8P
根面齶蝕に対するフッ化物歯面塗布処置について(学術部)	8P
2022年クリスマスパーティー開催!(厚生部)	9P
学校歯科健康診断におけるその他の疾病及び異常について(地域歯科保健部)	10P
元気じゃけんひろしま21(第2次)推進会議生活習慣病予防及び働く世代の健康づくりの最終評価について(地域歯科保健部)	11P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会より～こんな医療トラブルが起こっています～(総務部)	12P
広島市健康づくりセンター健康科学館への口腔衛生普及啓発資料寄贈(地域歯科保健部)	12P
今月の知っておきたいこと(広報部)	13P
YouTube(広報部)	14P
FMちゅーピー(広報部)	15P

LINE 公式アカウント 友達募集	15P
会長コラム『柔しく剛く』十三指定都市歯科医師会役員連絡協議会に参加して	16P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	17P
10 月定例理事会報告	18P

第 188 号 (R4.12.10 発行)

叙勲 石井みどり氏、旭日重光章を受く	1P
行事報告	
令和 4 年度「8020」いい歯の表彰式	1P
令和 4 年度 広島市保育園及び認定こども園保健功労者表彰式	1P
令和 4 年度 学校歯科医協議会	2P
支部だより	
中区支部	2P
東区支部	3P
南区支部	5P
西区支部	7P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	8P
トレーニング用マウスピース(学術部)	8P
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	9P
低ホスファターゼ症について(地域歯科保健部)	10P
会員ひろば	
新入会員紹介	11P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部)	12P
令和 4 年度 全国学校保健・安全研究大会(Web 参加)	12P
(地域歯科保健部)	12P
今月の知っておきたいこと(広報部)	13P
FM ちゅーピー(広報部)	14P
YouTube(広報部)	15P
G7 広島サミット 2023.5.19~21 開催	15P
LINE 公式アカウント 友達募集	15P
会長コラム『柔しく剛く』国民・県民に信頼される品位と威厳のある歯科医師会	16P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	17P
11 月定例理事会報告	18P

第 189 号 (R5.1.13 発行)

行事報告	
広島市歯科医師会クリスマスパーティー	1P
第 5 回 支部長・副支部長会議	1P
支部だより	
南区支部	2P
西区支部	3P
会員ひろば	
新入会員紹介	4P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	4P
食育と口育の大切さ(学術部)	5P
広島市における直面する「2025 問題」と「2040 問題」	(地域歯科保健部)
各部からの報告	6P
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部)	7P
令和 3 年度 学校保健統計 確報値 の公表について～広島県の	
12 歳児 DMFT は 0.5～(地域歯科保健部)	7P
今月の知っておきたいこと(広報部)	8P
FM ちゅーピー(広報部)	11P
YouTube(広報部)	11P
LINE 公式アカウント 友達募集	11P
会長コラム『柔しく剛く』年頭のご挨拶	12P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	13P
12 月定例理事会報告	14P

第 190 号 (R5.2.10 発行)

瓜生賢氏に当選証書	1P
広島記念病院歯科部門閉鎖	1P
行事報告	
新年互礼会	2P
「CO・GO の保健指導マニュアルシート」及び「ティースキーパー『ネオ』」の寄贈における感謝状贈呈式	2P
支部だより	
中区支部	3P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	4P
「歯科におけるくすりの使い方」という本を購入してみました(学術部)	4P
2022 年 12 月 17 日(土)ヒルトン広島にてクリスマスパーティー開催致しました!(厚生部)	5P
「地域包括ケアシステム」と歯科の立ち位置(地域歯科保健部)	6P
癒合歯について(地域歯科保健部)	6P
各部からの報告	
広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起こっていますー(総務部)	7P
フッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法について(地域歯科保健部)	8P
令和 4 年度 広島市各種健診(検診)受診率向上委員会(地域歯科保健部)	11P
今月の知っておきたいこと(広報部)	11P
FM ちゅーピー(広報部)	14P
YouTube(広報部)	15P
LINE 公式アカウント 友達募集	15P
職員挨拶	15P
会長コラム『柔しく剛く』歯科医師国家試験について考える	16P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	17P
1 月定例理事会報告	18P

第 191 号 (R5.3.10 発行)

行事報告	
第 6 回支部長・副支部長会議	1P
広島市歯科医療福祉対策協議会 役員会	2P
広島市歯科医療福祉対策協議会 総会	3P
支部だより	
中区支部	4P
東区支部	5P
南区支部	7P
西区支部	7P
ちょっとイイ話	
休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	9P
ファイバーポストとメタルコアによる支台築造した歯の生存率について(学術部)	9P
3 年ぶりに対面方式での新年互礼会開催!!(厚生部)	10P
シーラント(予防填塞、小窩裂溝填塞)(地域歯科保健部)	11P
各部からの報告	
広島市連合地区地域保健対策協議会糖尿病重症化予防対策検討委員会(地域歯科保健部)	12P
広島市の地域包括ケアシステムの確立を目標とした医療・介護の取り組み(地域歯科保健部)	13P
令和 5 年度定期健康診断の結果のお知らせの変更について	14P
今月の知っておきたいこと(広報部)	15P
YouTube(広報部)	17P
FM ちゅーピー(広報部)	18P
LINE 公式アカウント 友達募集	18P
会長コラム『柔しく剛く』日本歯科医師会会長予備選挙の結果を受けて	19P
新型コロナウイルス感染症対策、本会のこれまでの取り組み	20P
2 月定例理事会報告	21P